

備 前 市 事 務 事 業 評 価 表

事務事業名	渉外・秘書事業		コード	06-01-13-03
			担当課・係	総務課秘書係
			担当者	入江章行
事業実施期間			電 話	64-1800（内線282）
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり		
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な行政運営		
	小項目(施策)	その他事務管理／秘書		

事業について	
目的 （何のために）	市長、副市長（助役）が会議、行事等に円滑に出席すること、又、関係者との適切な協議、交渉等が行われ、その職務が最大限発揮されること
対象 （誰・何を対象に）	市長、副市長（助役）及び関係者
内 容	市長、副市長（助役）の日程調整、市議会対応の事務補助、庁議、部課長会議等の事務補助、来客対応、要望収受、公用車の運行

事業の結果								
実施項目	17年度	18年度						
	回数 など (単位)	回数 など (単位)	回数 など (単位)					
市長日程調整	1,324 件	1,217 件						
副市長（助役）日程調整	700 件	645 件						
公用車の運行	14,186 km	km						
事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,576	間接補助金等		直接事業費	1,547	間接補助金等	
	人件費	24,395	受益者負担		人件費	19,965	受益者負担	
			市債				市債	
	合計	25,971	一般財源等	25,971	合計	21,512	一般財源等	21,512
必要人員	2.85 人	2.70 人						
結果指標	結果指標名	市長・副市長（助役）日程調整数		市長・副市長（助役）日程調整数				
	結果指標量	2,024		1,862				
	単位	件		件				
	対前年比	－		92.00%		0.00%		
	活動にかかるコスト	17,452,000 円		12,993,668 円				
	単位当たりコスト	8,623 円		6,978 円				
結果指標	結果指標名	公用車の運行		公用車の運行				
	結果指標量	14,186		17,800				
	単位	km		km				
	対前年比	－		125.48%		0.00%		
	活動にかかるコスト	8,519,115 円		8,518,658 円				
	単位当たりコスト	601 円		479 円				

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	市長、副市長（助役）の日程調整及び関係者との円滑な協議、交渉等の場の設定を行い、その職務が最大限発揮できる環境を整えること		
成果指標名	なし	式又は説明	
	17年度	18年度	
成果指標量			
対前年比	—		
到達目標値	-	到達目標年度	-

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		（平成18年度事業）	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等：	妥当性評価＜A～E＞ A 課題認識 市長、副市長（助役）の円滑な職務遂行のため必要である
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価＜A～E＞ C 課題認識 市長、副市長（助役）の意向や過去の経験則や慣例によるところが大きいので、その情報をデータ管理する手法を模索中である 又、公用車運行について、現時点で直営方式を維持しつつ、人材確保の必要性が目前のため他手法の採用も含めて検討が不可欠である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価＜A～E＞ C 課題認識
市民参画度	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	成果指標、到達目標値の設定は困難である
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況			
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	従前どおり 市長、副市長（助役）の日程調整、市議会対応の事務補助、庁議、部課長会議等の事務補助、来客対応、要望収受、公用車の運行
目標値	結果指標量	市長・副市長（助役）日程調整数	結果指標量
	成果指標量	なし	

総合評価		評価区分 ＜A～E＞
市長、副市長（助役）の日程調整及び関係者との円滑な協議、交渉等の場の設定を行い、その職務が最大限発揮できる環境を整える所期の目的を達成している		C

平成20年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	なし		
効率性	公用車運行業務の手法	平成20年度	
有効性	なし		